



平成 27 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社セコニックホールディングス
代表者名 代表取締役社長 馬場 芳彦
(コード番号 7758 東証第 2 部)
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 章浩
(TEL 03-5433-3611)

(訂正) 「平成 23 年 3 月期 決算短信[日本基準] (連結) 」
の一部訂正について

当社が平成23年5月13日に公表いたしました「平成23年3月期 決算短信[日本基準] (連結) 」につきまして、下記の通り一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。
なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、平成 27 年 11 月 11 日付「社内調査委員会の調査結果の概要について」にて開示しておりますのでご参照下さい。

2. 訂正箇所

- | | |
|-----------|---|
| サマリー情報 | 1. 平成 23 年 3 月期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) |
| 2、3 ページ | 1. 経営成績 (2) 財政状態に関する分析 |
| 6、7 ページ | 4. 連結財務諸表 (1) 連結貸借対照表 |
| 10、11 ページ | 4. 連結財務諸表 (3) 連結株主資本等変動計算書 |
| 14 ページ | 4. 連結財務諸表 (8) 連結財務諸表に関する注記事項 |

以上

【訂正箇所】

[サマリー情報]

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期の連結業績（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(2) 連結財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	9,769	5,657	57.3	352.33
22年3月期	10,695	5,830	53.8	362.53

(参考) 自己資本 23年3月期 5,595百万円 22年3月期 5,758百万円

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	9,725	5,613	57.1	349.55
22年3月期	10,695	5,830	53.8	362.53

(参考) 自己資本 23年3月期 5,551百万円 22年3月期 5,758百万円

[2、3ページ]

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(訂正前)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、5.7%減少し、6,516百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が減少したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、14.0%減少し、3,253百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、9,769百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、14.2%減少し、3,364百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が減少したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて21.0%減少し、747百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて15.5%減少し、4,111百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、3.0%減少し、5,657百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の53.8%から57.3%になりました。

(訂正後)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、6.4%減少し、6,471百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が減少したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、14.0%減少し、3,253百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて9.1%減少し、9,725百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、14.2%減少し、3,364百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が減少したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて21.0%減少し、747百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて15.5%減少し、4,111百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、3.7%減少し、5,613百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の53.8%から57.1%になりました。

②キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末末に比べ22百万円減少の1,862百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、323百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益171百万円、減価償却費297百万円、支出の主な内訳は、仕入債務の減少182百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、195百万円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出75百万円、有形固定資産の取得による支出67百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は112百万円となりました。これは主に長期借入金の返済61百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
自己資本比率 (%)	40.4	47.5	53.3	53.8	<u>57.3</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.8	31.0	19.6	17.5	<u>19.9</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	0.9	—	3.8	4.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	51.6	—	14.3	15.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(訂正後)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末末に比べ22百万円減少の1,862百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、323百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益171百万円、減価償却費297百万円、支出の主な内訳は、仕入債務の減少182百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、195百万円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出75百万円、有形固定資産の取得による支出67百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は112百万円となりました。これは主に長期借入金の返済61百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
自己資本比率 (%)	40.4	47.5	53.3	53.8	<u>57.1</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.8	31.0	19.6	17.5	<u>20.0</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	0.9	—	3.8	4.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	51.6	—	14.3	15.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

[6、7 ページ]

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (平成23年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,908	1,911
受取手形及び売掛金	3,057	2,753
商品及び製品	251	320
仕掛品	246	235
原材料及び貯蔵品	1,247	1,141
繰延税金資産	149	104
その他	52	50
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	6,912	6,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,018	928
機械装置及び運搬具（純額）	506	406
土地	881	881
その他（純額）	140	107
有形固定資産合計	※1, ※2 2,547	※1, ※2 2,324
無形固定資産	147	126
投資その他の資産		
投資有価証券	※2 1,032	※2 751
長期貸付金	5	4
繰延税金資産	11	—
その他	52	61
貸倒引当金	△12	△14
投資その他の資産合計	1,088	802
固定資産合計	3,783	3,253
資産合計	10,695	9,769
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,203	1,848
短期借入金	※2 1,245	※2 1,166
未払法人税等	9	12
未払費用	219	193
その他	※2 242	※2 143
流動負債合計	3,918	3,364
固定負債		
長期借入金	※2 30	—
長期預り保証金	※2 276	※2 256
繰延税金負債	144	61
退職給付引当金	409	330
役員退職慰労引当金	3	5
その他	83	94
固定負債合計	946	747
負債合計	4,865	4,111

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (平成23年 3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,503	1,503
資本剰余金	1,759	1,759
利益剰余金	2,309	2,381
自己株式	△164	△165
株主資本合計	5,407	5,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	399	228
為替換算調整勘定	△48	△112
その他の包括利益累計額合計	350	116
少数株主持分	71	61
純資産合計	5,830	5,657
負債純資産合計	10,695	9,769

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (平成23年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,908	1,911
受取手形及び売掛金	3,057	2,753
商品及び製品	251	320
仕掛品	246	235
原材料及び貯蔵品	1,247	<u>1,097</u>
繰延税金資産	149	104
その他	52	50
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	<u>6,912</u>	<u>6,471</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,018	928
機械装置及び運搬具（純額）	506	406
土地	881	881
その他（純額）	140	107
有形固定資産合計	<u>※1, ※2 2,547</u>	<u>※1, ※2 2,324</u>
無形固定資産	147	126
投資その他の資産		
投資有価証券	※2 1,032	※2 751
長期貸付金	5	4
繰延税金資産	11	—
その他	52	61
貸倒引当金	△12	△14
投資その他の資産合計	<u>1,088</u>	<u>802</u>
固定資産合計	<u>3,783</u>	<u>3,253</u>
資産合計	<u>10,695</u>	<u>9,725</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,203	1,848
短期借入金	※2 1,245	※2 1,166
未払法人税等	9	12
未払費用	219	193
その他	※2 242	※2 143
流動負債合計	<u>3,918</u>	<u>3,364</u>
固定負債		
長期借入金	※2 30	—
長期預り保証金	※2 276	※2 256
繰延税金負債	144	61
退職給付引当金	409	330
役員退職慰労引当金	3	5
その他	83	94
固定負債合計	<u>946</u>	<u>747</u>
負債合計	<u>4,865</u>	<u>4,111</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (平成23年 3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,503	1,503
資本剰余金	1,759	1,759
利益剰余金	2,309	2,337
自己株式	△164	△165
株主資本合計	5,407	5,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	399	228
為替換算調整勘定	△48	△112
その他の包括利益累計額合計	350	116
少数株主持分	71	61
純資産合計	5,830	5,613
負債純資産合計	10,695	9,725

[10、11ページ]

(3) 連結株主資本等変動計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
株主資本				
資本金				
前期末残高		1,503		1,503
当期変動額				
当期変動額合計		—		—
当期末残高		1,503		1,503
資本剰余金				
前期末残高		1,759		1,759
当期変動額				
自己株式の処分		△0		—
当期変動額合計		△0		—
当期末残高		1,759		1,759
利益剰余金				
前期末残高		2,564		2,309
当期変動額				
当期純利益又は当期純損失(△)		△255		71
当期変動額合計		△255		71
当期末残高		2,309		2,381
自己株式				
前期末残高		△164		△164
当期変動額				
自己株式の取得		△0		△0
自己株式の処分		0		—
当期変動額合計		△0		△0
当期末残高		△164		△165
株主資本合計				
前期末残高		5,663		5,407
当期変動額				
当期純利益又は当期純損失(△)		△255		71
自己株式の取得		△0		△0
自己株式の処分		0		—
当期変動額合計		△255		71
当期末残高		5,407		5,479

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
その他の包括利益累計額				
その他の有価証券評価差額金				
前期末残高		206		399
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		193		△171
当期変動額合計		193		△171
当期末残高		399		228
為替換算調整勘定				
前期末残高		1		△48
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		△50		△63
当期変動額合計		△50		△63
当期末残高		△48		△112
その他の包括利益累計額合計				
前期末残高		208		350
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		142		△234
当期変動額合計		142		△234
当期末残高		350		116
少数株主持分				
前期末残高		99		71
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		△28		△10
当期変動額合計		△28		△10
当期末残高		71		61
純資産合計				
前期末残高		5,971		5,830
当期変動額				
当期純利益又は当期純損失（△）		△255		71
自己株式の取得		△0		△0
自己株式の処分		0		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		114		△244
当期変動額合計		△141		△172
当期末残高		5,830		5,657

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)		(自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)	
株主資本				
資本金				
前期末残高	1,503		1,503	
当期変動額				
当期変動額合計	—		—	
当期末残高	1,503		1,503	
資本剰余金				
前期末残高	1,759		1,759	
当期変動額				
自己株式の処分	△0		—	
当期変動額合計	△0		—	
当期末残高	1,759		1,759	
利益剰余金				
前期末残高	2,564		2,309	
誤謬の訂正による累積的影響額	—		△44	
誤謬の訂正を反映した当期首残高	2,564		2,265	
当期変動額				
当期純利益又は当期純損失(△)	△255		71	
当期変動額合計	△255		71	
当期末残高	2,309		2,337	
自己株式				
前期末残高	△164		△164	
当期変動額				
自己株式の取得	△0		△0	
自己株式の処分	0		—	
当期変動額合計	△0		△0	
当期末残高	△164		△165	
株主資本合計				
前期末残高	5,663		5,407	
当期変動額				
誤謬の訂正による累積的影響額	—		△44	
誤謬の訂正を反映した当期首残高	5,663		5,363	
当期純利益又は当期純損失(△)	△255		71	
自己株式の取得	△0		△0	
自己株式の処分	0		—	
当期変動額合計	△255		71	
当期末残高	5,407		5,435	

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
その他の包括利益累計額				
その他の有価証券評価差額金				
前期末残高		206		399
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		193		△171
当期変動額合計		193		△171
当期末残高		399		228
為替換算調整勘定				
前期末残高		1		△48
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		△50		△63
当期変動額合計		△50		△63
当期末残高		△48		△112
その他の包括利益累計額合計				
前期末残高		208		350
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		142		△234
当期変動額合計		142		△234
当期末残高		350		116
少数株主持分				
前期末残高		99		71
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		△28		△10
当期変動額合計		△28		△10
当期末残高		71		61
純資産合計				
前期末残高		5,971		5,830
誤謬の訂正による累積的影響額		—		△44
誤謬の訂正を反映した当期首残高		5,971		5,785
当期変動額				
当期純利益又は当期純損失（△）		△255		71
自己株式の取得		△0		△0
自己株式の処分		0		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		114		△244
当期変動額合計		△141		△172
当期末残高		5,830		5,613

[1 4 ページ]

(8)連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

4. セグメント情報

(追加情報)

当連結会計年度より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注)1	連結財務諸 表計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	4,731	4,500	2,858	204	12,293	—	12,293
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,731	4,500	2,858	204	12,293	—	12,293
セグメント利益又は損失(△)	△11	720	△160	167	715	△512	202
セグメント資産	1,958	2,659	<u>2,023</u>	634	<u>7,275</u>	2,494	<u>9,769</u>
その他の項目							
減価償却費	31	114	114	15	275	9	285
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	19	40	30	—	91	9	100

(注)1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△512百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△512百万円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額2,494百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産2,494百万円であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
 - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額9百万円は、本社ネットワーク関連等の設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	4,731	4,500	2,858	204	12,293	—	12,293
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,731	4,500	2,858	204	12,293	—	12,293
セグメント利益又は損失(△)	△11	720	△160	167	715	△512	202
セグメント資産	1,958	2,659	<u>1,979</u>	634	<u>7,231</u>	2,494	<u>9,725</u>
その他の項目							
減価償却費	31	114	114	15	275	9	285
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	19	40	30	—	91	9	100

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△512百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△512百万円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額2,494百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産2,494百万円であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
 - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額9百万円は、本社ネットワーク関連等の設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

(訂正前)

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額	362円53銭	352円33銭
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△16円07銭 なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在 株式が存在しないため、記載し ておりません。	4円53銭 なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在 株式が存在しないため、記載し ておりません。

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	5,830	5,657
普通株式に係る純資産額(百万円)	5,758	5,595
差額の主な内訳(百万円)		
少数株主持分	71	61
普通株式の発行済株式数(株)	16,800,000	16,800,000
普通株式の自己株式数(株)	915,979	917,832
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の 数(株)	15,884,021	15,882,168

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△255	71
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	△255	71
普通株式の期中平均株式数(株)	15,884,590	15,883,058

(訂正後)

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	362円53銭 △16円07銭 なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在 株式が存在しないため、記載し ておりません。	349円55銭 4円53銭 なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在 株式が存在しないため、記載し ておりません。

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	5,830	5,613
普通株式に係る純資産額(百万円)	5,758	5,551
差額の主な内訳(百万円) 少数株主持分	71	61
普通株式の発行済株式数(株)	16,800,000	16,800,000
普通株式の自己株式数(株)	915,979	917,832
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の 数(株)	15,884,021	15,882,168

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△255	71
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	△255	71
普通株式の期中平均株式数(株)	15,884,590	15,883,058